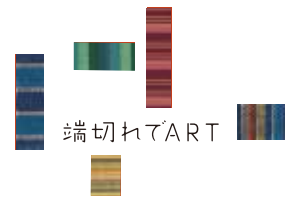


イベント②端切れでアート



集まればひとつの大きな力になる

Piece, to Peace

一枚の端切れから

機織りの際に出る端切れ。普段は小物などに利用していますが、今回は、小さなこの端切れを貼り付けてアート作品を制作します。

体験内容

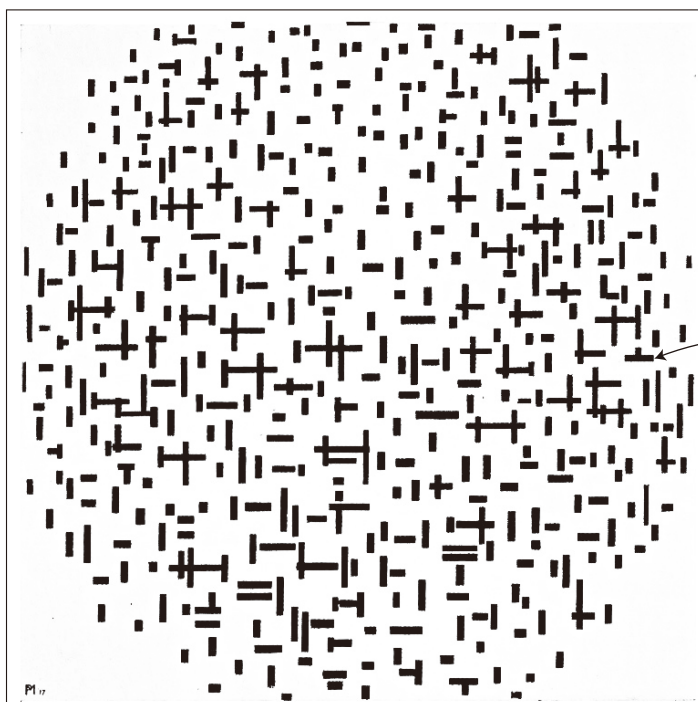
制作①リスペクト、モンドリアン!

オランダ生まれのピート・モンドリアン(1872~1944)は、近代の本格的な抽象絵画を描いた画家の一人です。水平と垂直の直線と原色での構成された作品はあまりにも有名です。その初期の作品『線のコンポジション』をモチーフに、522本の黒い線と同じ場所に一人1枚のカラフルな柳井縞の端切れを好きな場所に貼り、新たな522人の共同作品を制作します(作品の大きさは約108cm×108cm)。

〈参加資格〉機織り(コースター400円)、染め(400円~)を体験された方。

〈参加期間〉2023年4月1日(土)から522人参加まで。

※11月23日(祝/やない祭り当日)に残った最後の1枚(522枚目)を、井原健太郎柳井市長(予定)に貼っていただき完成させお披露目をします。ぜひ、ご参加ください。



先着521名

約1cm幅の端切れ



ピート・モンドリアン『線のコンポジション』
縦108.4cm、横108.4cm

参加方法

やない西蔵にお越しいただき、柳井縞の有料体験(機織り、染め)をされた方はどなたでも参加できます(予約不要)。